2016年度　本試験　化学基礎　第1問　－　問1

必要があれば，原子量は次の値を使うこと。

　H　1.0　　　　C　12　　　　O　16　　　　Cu　64　　　　Sn　119

【問題】

　同位体に関する記述として**誤りを含むもの**を，次の①～⑤のうちから一つ選べ。

①　互いに同位体である原子は，質量数が異なる。

②　互いに同位体である原子は，電子数が異なる。

③　互いに同位体である原子は，同じ元素記号で表される。

④　原子量は，同位体の相対質量を，存在比を用いて平均した値である。

⑤　地球上の物質中には，放射性同位体を含むものがある。

2016年度　本試験　化学基礎　第1問　－　問1

【問題情報】

|  |  |
| --- | --- |
| **単元** | 同位体 |
| **配点** | 3点 |
| **計算問題** | × |
| **難易度** | 易しい |

【正解】

②　互いに同位体である原子は，電子数が異なる。

【解説】

　原子番号が同じで質量数が異なる原子を互いに同位体といいます。原子番号は陽子数を表しますので，原子番号が同じということは，陽子数が等しいということです。

　電気的に中性である「原子」であれば，陽子数＝電子数なので，互いに同位体である原子の電子数は等しくなります。

高校化学Net参考書　<http://ko-ko-kagaku.net/>